

ふるさとを愛し、 未来を創る誕生寺っ子

～かしこく やさしく たくましく～

令和7年7月18日
久米南町立誕生寺小学校



よくがんばった1学期 明日から夏休み

7月は連日の猛暑日が続き、日中は危険な暑さが続きました。屋外での活動などに配慮をしながら過ごしてきたところです。

早いもので1学期が終了となり、明日から子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まります。

1学期は、どの学年もさまざまな活動に取り組みました。教科の学習はもちろんのこと、社会見学、誕生寺ふれあい学校、支援学校との交流会、地域学習や町内の公共施設の見学など、学年に応じた学習が日々行われました。そして、学期末には早目に学習内容も終え、復習に取り組んでいる学年も多くみられました。どの学年の子どももよく頑張り、一人一人が成長をしてきました。

保護者の皆様、地域の皆様、学校にご協力とご支援をいただき、誠にありがとうございました。明日から子どもたちは家庭と地域で過ごすこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。2学期には、元気な姿で子どもたちに会えることを教職員一同楽しみにしております。

校内研修(研究授業)

本年度も誕生寺小では、生活・総合的な学習の時間を中心に校内研究を進めています。子どもたちに、授業を通して「主体・協働・探究」の力を身に付けることをねらいとしています。



6月27日(金)
1校時目に4年生
が研究授業を行
いました。単元は
「福祉について考
え、みんながくらし

やすい町をつくろう」です。

よりよい授業づくりをめざして、放課後に研究協議(授業反省会)も行いました。成果と課題について付箋を使って意見を出し合いました。

今後も引き続き、職員一同で授業力の向上に努めてまいります。



校内水泳記録会

7月11日(金)5校時目に、校内水泳記録会を行いました。3年生から6年生が、これまでの水泳学習で身に付けた泳力を記録会で発揮しました。

25m、50m、100mと自分の泳力に合わせたエントリーで出場しました。どの子どもも、精一杯がんばり自分のベストを尽くすことができましたと思います。



周りで見ている子どもたちも、泳いでいる子に「がんばれー」「ラスト」と声をかけ、しっかりと応援することができていました。この水泳学習で身に付けた泳力を、プールや海で活動する際に、生かしてほしいと思います。



一人一人に記録証が発行されるので、大切に保管し、次年度はさらに向上するようにしてほしいと思います。

8月の行事予定

日	曜	校 内 行 事	給	下校	南庄	北庄 ①-1	北庄 ①-2
18	月						
19	火	運動場除草剤散布 (予定)					
20	水						
21	木						
22	金						
23	土						
24	日	第2回資源回収					
25	月	職員会議					
26	火						
27	水	始業式 短③ 11:10下校 11:15バス 通学班会 9:00~9:20 下校指導		11:10	11:15	11:15	11:15
28	木	S短④ 13:05下校 13:10バス 給食開始 身体計測③・4年①・2年⑤・6年 図書宅配 (配達)	○	13:05	13:10	13:10	13:10
29	金	避難訓練 9:35~10:20	○	15:00 15:30	15:30	15:00 16:14	15:00 16:14
30	土						
31	日	奉仕作業 7:00~8:30					

いろいろな体験をしてください。

明日からの夏休み、家庭で過ごすことが多くなりますが、普段できないことをしっかり体験してください。家の手伝いも家族の一員として働くことは大切なことです。安全面に気を付けて、できることをしてみてください。また、読書は知識を広げたり言葉を身に付けたりでき、心の栄養にもなります。時間を有効に使って、普段ではできないことに挑戦してもらえればと思います。

家族で楽しい思い出を！

長い夏休み、ご家族で過ごされることも、子どもたちにとってエネルギーの充填、心に残るかけがえのない思い出にもなります。この夏休みを利用して、楽しい思い出作りをしてもらえればと思います。

8月も非常に暑いという予報が出ていますので、健康面には十分留意してください。

8月27日(水)の第2学期始業式には、全員が元気な顔で登校してくることを楽しみに待っています。



慌てずに、「浮いて待つ」ことが大事です。



着衣水泳(3~6年生)



図書館の見学(1・2年生)

浄水場見学(4年生)



- ☆生活目標☆ 合図を守ろう
- ☆保健目標☆ けがを防ごう
- ☆給食目標☆ 暑さに負けない体をつくろう

※行事・下校時刻は変更になる場合があります。
学校メールや配布文書をご確認くださいませう
ようお願いいたします。 (文責: 忠政 善貴)